

2024年8月6日(火) マイカ 豊漁丸

中潮:旧7月3日 干潮 22:11(17cm) 満潮 翌日05:02(38cm) 敦賀

私 マイカ 2杯 スルメ1杯

ツレ マイカ 4杯

13時30分 自宅発
16時30分 事務所着 (高速、コンビニ)
もう30分出発を遅らせてよい。
早く行っても受付順が早いだけ。
抽選は申し込み順のようだ。
17時00分 集合、受付 釣り座のくじ
18時00分 出船
22時11分 干潮 (17cm 敦賀)
23時30分 納竿

【料金】 13,000円 氷付き
釣り座は抽選

【仕掛け】 イカメタルとオモリグを持参
鉛スッテとドロPPERまでの間は1.2m。
→ 長すぎるため掛かった時に扱いにくい。
今回は間を1.1mで試す。
ドロPPERのハリスは20cm。幹糸・ハリスとも3号。
イカメタルの鉛スッテは25号
オモリグのオモリは30号と指定があった。

船長より

- ※鉛スッテ:25号 お勧めは赤緑。
- ※ドロPPER:お勧めはフラッシュブースト1.8号 赤緑。両方とも赤緑でよい。
- ※ドロPPERのハリスは15~20cm
- ※ステイ20秒。ステイであたりがある。
- ※当たりがはっきり出るのはまれである。違和感があれば合わせる。
- ※棚は40m~60m。
- ※2枚潮で底の流れが速い。水深60mより深い所ではやらない。お祭りになる。

【様子】

- 初め風が4~5mで白波も立っていた。やがて収まっていった。予報どおりであった。
- 終日、「ステイ20秒と違和感があれば合わせる」を意識して釣った。
- 違和感があっても合わせても掛からないことばかりだった。
- 開始しばらくして、水深70mまで探るとよいとアナウンスがあり、直ちに70mまで落とした。
70mまで落とし、しばらく待って、誘いを掛けようとしたら重くなった。スルメだった。
- その後、69mで当たりがあったので合わせを入れて巻き上げた。途中でばれた。
- ツレが46mで釣ったと言ってきたので46mに合わせて誘っていたが釣れない。ツレが釣ったイカをかんこからクーラーボックスに入れるため、竿を渡した。ツレは2本の竿で誘いを掛けていた。私の竿に当たり



さっそく、マイカはイカ刺で、スルメイカは里芋と大根のイカの煮物で食べた。美味しかった。

があったというので、急いで竿を受け取り巻き上げた。マイカのダブルだった。マイカ1杯ずつをそれぞれの釣果としてカウントすることにした。

- なかなか掛からない。浅いところも探ろうと34mで試した。当たりがあった。マイカだった。
- このとき、お祭りによりドロッパーをイージースリム赤緑に替えていた。これにマイカが掛かった。
- ツレは46mで釣れたことや、46mで触ってくる様子があったので、46mでこだわって釣っていた。
- ツレも、違和感があったら合わせることを意識したと言っていた。これで掛からなければ、もう一度その水深まで戻して、誘ったりステイさせたりしたとのことだった。
- 二枚潮の影響か、隣やその隣の方とお祭りすることが数回あった。釣れる時間帯に仕掛けを直すのは残念である。釣れる時間帯なら、お祭りした仕掛けは切って新しい仕掛けに替えるべきだ。
- 船中トップは8杯だった。0～1杯という人が多くいる中、自分もツレも2杯以上釣ったから、釣れた方である。

【マイカの釣り方】

(1) 基本の誘い

- 大きく竿を2回あおった後、小さく竿を数回あおり、待つ。待っているときに当たりがある。
- ステイは20秒、ステイでイカが触ってくる。
- イカが触っているのかなどか、何か違和感を感じたら、合わせるタイミングを見計らって、素速く合わせる。掛かっているときはグッと重くなる。いなければ竿先が上の方まで上がるので、それに続けて数回小さくあおって誘い、待つ。
合わせた後、リールを巻いたなら、違和感のあった棚まで戻す。

(2) 釣れなかった場合は次の棚を探る。

- 大きく振り上げて、竿先を戻しながら、リールを3～5回巻く。

(3) ゆっくり竿先を下げて誘う方法

- ①スーッと竿を大きくあおって止める。
- ②ゆっくり竿先を下げてくる。
この時、軽くなったり違和感を感じたりしたら、当たりであるので、合わせる。
下げてくる途中で止めることもする。
- ③一番下まで下げたら待つ。
ここで当たることも多い。

(4) ソフトな誘いとロングステイ

- ①竿を2回あおって、20秒～30秒止める
- ②当たりがなければ、もう一回あおる。少し待つ。ここで当たりがないか、確認する。
- ③当たりがなければ、竿をあおり、竿先を下げながら、3回リールを巻く。(仕掛けを2mほど上げることになる。①にもどる。

【次回に向けて】

○豊漁丸 マイカ

イカメタル 鉛スッテ 25号 赤緑
ドロッパー フラッシュブースト1.8号赤緑 イージースリム赤緑
幹糸、ハリスとも3号 エダス 5cmか、15～20cmか
枝間 110cm (120cmでは釣りにくい)

オモリグのオモリは30号と指定があった。

○ドラッグ調整

マイカは身が弱くて、マイカが強くと身切れしてしまう。これを防ぐにはドラッグ調整が必要だ。手で

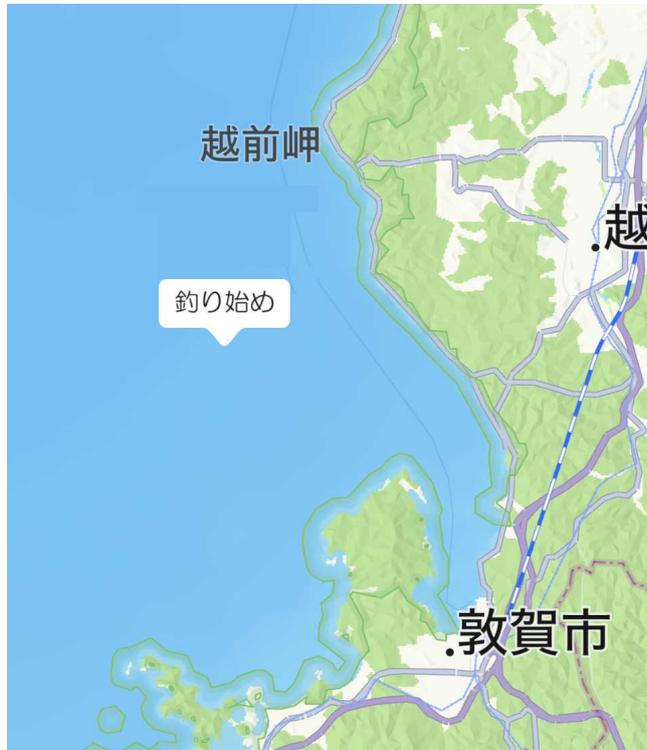
糸を引っ張ったとき(引き方は強すぎず弱すぎず)、ドラッグがすべる状態にする。当たりがあったら、ドラッグが滑らないようにリール(糸が巻かれているところ)を親指で押さえて合わせる。イカが掛かったら、親指を離し、ドラッグがすべる状態にして巻き上げる。

○釣れる時間帯を見極め、釣れる棚を見極めることが釣果につながる。

○釣れる時間帯にお祭りしたときは、祭った仕掛けをさっさと切って、新しい仕掛けに替えるべきだ。

○豊漁丸 マイカの釣り場

天気予報(波・風の予報)に使う。



スマホで釣り初めの時に写真を撮った。
そのときの位置が左図である。